

冷却塔清掃業務

別紙5

1 対象設備

エネルギー棟	3 6 0 R T (一般)	2 基
治療棟冷却塔	3 0 R T (X線、O P)	2 基
A病棟冷却塔	1 5 0 R T (一般)	1 基
R I 棟冷却塔	3 0 R T (2 4 H)	2 基
実験検査棟	4 0 R T	1 基
		計 8 基

2 清掃回数

エネルギー棟	3 6 0 R T (一般)	2 基	年	3 回
治療棟冷却塔	3 0 R T (X線、O P)	2 基	年	3 回
A病棟冷却塔	1 5 0 R T (一般)	1 基	年	3 回
R I 棟冷却塔	3 0 R T (2 4 H)	1 基	年	3 回
実験検査棟	4 0 R T	1 基	年	3 回

3 清掃内容

- (1) 冷却塔の内部（特に下部）を清掃する。
- (2) Y型ストレーナーの清掃をする。
- (3) 放水管の穴清掃をする。
- (4) 清掃後、作動確認をする。
- (5) 発生したゴミは、甲の負担で処分する。
- (6) 日程は、監督員と協議して決定する。
- (7) 清掃方法の詳細は監督員と協議する。
- (8) 終了後、速やかに報告書を提出する。
- (9) レジオネラ菌対策として甲の指定する薬剤を1基当たり年3回の投入を行う。

4 その他

年2回、冷却塔のレジオネラ菌の測定業務を行うこと。（冷却塔使用開始後及び夏期）

5 負担区分

- (1) この業務の清掃手数料・レジオネラ菌測定は、乙の負担とする。
- (2) この業務に使用する工具、清掃用具及び薬剤等は乙の負担とする。
- (3) この業務に使用する電気及び水道は甲の負担とする。